



2019年9月11日

各位

会社名 株式会社トランザス
代表者名 代表取締役社長 藤吉 英彦
(コード番号：6696 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営管理部長 奥 文郎
(TEL. 045-650-7000)

2020年1月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2019年3月13日に公表いたしました2020年1月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年1月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異 (2019年2月1日～2019年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (2019年3月13日発表)	百万円 333	百万円 △69	百万円 △70	百万円 △70	円 銭 △22.13
今回実績 (B)	331	△91	△93	△99	△31.56
増減額 (B-A)	△2	△22	△22	△28	
増減率 (%)	△0.8	—	—	—	
(参考) 前期第2四半期実績 (2019年1月期第2四半期)	百万円 251	百万円 △101	百万円 △100	百万円 △101	円 銭 △32.34

2. 差異の理由

2020年1月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は予想どおりに推移いたしましたが、主にデジタルサイネージの販売に際し、販売時点の売上高確保よりも第3四半期連結会計期間以降の月額収益の増加を優先した販売活動を行ったこと等に伴い、売上原価が増加した影響により、営業利益及び経常利益は予想値を下回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、本社オフィスに製品・サービスのデモを行うショールームの設置等のオフィス改装を実施したことに伴い、既存固定資産の除却等の特別損失を計上したため、予想値を下回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では前回発表の予想値に変更はありません。

以上